



# 興津っ子

2学期が始まり、早くも1か月が経ちました。9月1日には子供たちが元気な笑顔で登校することができました。暦の上では秋ですが、まだまだ暑い日が続いています。

今年は、過去最高の猛暑ということで、報道番組でも毎日のように暑さが話題に上がっていました。ある学者が、「日本は四季が消えて二季となり、秋のさわやかな日が少なく、あっという間に寒くなるのでは」と発言していました。気温の変化で体調を崩すことが無いよう、これからも健康管理に十分気を付けて、元気に学校生活を送ってほしいと思います。

## 避難訓練(地震・火災想定) 9月1日(金)

今年の防災の日は関東大震災からちょうど百年になる節目の年でした。9月1日の訓練では、地震発生後に理科室より火災が発生したことを想定して行いました。机の下への一時避難の後、理科室で火災が発生したためグラウンドに二次避難をする訓練を行いました。

今年は昨年にと比べると、大きな地震のニュースが少ないように思います。ただ、「天災は忘れた頃にやってくる」という言葉の通り、災害は防災意識が低くなってしまった頃に発生することが多々あります。日頃からの防災意識を高めておくことが大切です。



## 須金先生が復帰しました

夏休みまで育児休業でお休みしていた須金先生が、2学期初日の9月1日より復帰しました。

1学期の終業式でお別れした田中先生に代わり、5年生の担任を受けもつことになります。須金先生は元氣いっぱい、スポーツをしたり児童の皆さんと遊んだりすることが大好きな先生です。業間休みや昼休みなど声をかけて一緒に体を動かすと良いとおもいます。

### ◎須金先生より

「昨年の5月より産休、育休を頂いて9月から5年生の担任として復帰しました。休んでいる間に、みんなとても大きく成長していて驚きました。これから興津っ子のみんなと一緒に勉強や運動を頑張りたいと思います。

よろしくお願いします。



## 最も歴史のある 興津小学校校歌

興津小学校において、様々な行事で歌われている校歌は、夷隅郡市の小中学校(すでに閉校しているすべての学校を含めて)の中で、一番最初に作られたそうです。

作成されたのは、大正14年の9月です。

98年もの間、興津地区の児童に歌い継がれてきた伝統のある校歌なので、これからも誇りをもって大きな声で歌い続けてほしいです。

## 学校音楽鑑賞教室に参加しました

9月21日（木）に、勝浦市芸術文化交流センターにおいて、小中学生を対象とした学校音楽鑑賞教室が行われ、3年生から6年生が参加しました。千葉県唯一のプロのオーケストラである千葉交響楽団の皆さんが演奏して下さいました。ラデッキー行進曲をはじめとしたよく聞く楽曲やディズニーの星に願いを、ジブリメドレーなどの演奏を聴きました。サンバブラジルでは、会場にいたすべての人が手拍子を合わせて演奏に参加するなど、とても盛り上がりしました。

また、各学校の代表が指揮者体験を行うということで、実際に指揮台に立ちオーケストラ演奏の指揮を行いました。興津小からは6年生の酒井千帆さんが指揮棒を振り、上手に指揮を行うことができました。プロの素晴らしい演奏を聴くことができ、子供たちにとって良い経験となりました。



## 下校の見守り お願いの放送

毎日、小学生のアナウンスで下校の見守りお願いの放送が流れています。今年は6年生の岩瀬絆さんが代表で行うことになりました。

絆さんは一生懸命原稿を読む練習をして、当日はとても上手に録音することができました。例年は10月から12月が興津小学校が担当でしたが、内容等の事情で10月前半と12月、1月の放送となります。

絆さんの見守りお願いの放送が楽しみです。

## 飲酒運転根絶キャンペーン に参加しました。

9月21日（木）に秋の交通安全週間に合わせて、勝浦警察署が飲酒運転根絶キャンペーンをJR上総興津駅周辺で行い、興津小学校の5、6年生が呼びかけの協力で参加しました。駅から海浜公園への国道沿いにある飲食店や酒類を販売するお店に行き、子供たちが警察の方や安全協会の方と一緒に呼びかけを行い、キャンペーン用品を渡していきました。



## 家庭教育学級・ミニ集会 を行いました

9月22日（金）に家庭教育学級・ミニ集会を行いました。日進月歩で進む世の中のICT化に合わせて、勝浦市教育委員会主任主事の鶴岡利明先生を講師としてお招きし、「情報モラルと1人1台端末の活用について」を演題に、お話し頂きました。内容もとても分かりやすく、参加した保護者の方にとって、とても有意義なものとなりました。

## トイレのドアがきれいになりました

夏休みに2階と3階のトイレの扉を改装していただきました。校舎の老朽化に伴い、トイレのドアも傷んでおりましたが、とてもきれいになりました。

このきれいな状態がいつまでも続いていくように、大切に使用してほしいです。

